

# 要保護児童対策地域協議会のデジタル化推進について

## 目指す将来像

- ・各関係機関が保有している経過記録などの膨大な情報を共有、必要時に参照できる仕組みを構築し、現状の紙ベースや対面でのやり取りを効率化
- ・共有されたデータをもとに、AIを活用した緊急度判定や悪化予測検知を実施することで、過去の対応例など各分野専門家がこれまでに蓄積したノウハウを活かし、対応力を強化

## 実施に向けた取組

### 【ステップ1 チームの立ち上げ】

- ・地域での要保護児童対策地域協議会関係機関によるチームの立ち上げ

### 【ステップ2 デジタル化の推進】

- ・アプリケーションを活用して各関係機関が保有している経過記録などのデータ共有
- ・要保護児童対策地域協議会のオンライン化
- ・データ入力効率化 など

### 【ステップ3 AIリスクアラート】

- ・共有データをもとに、AIを活用した緊急度判定や悪化予測検知の実施

### 【ステップ4 デジタル要対協の推進】

- ・デジタル要対協の推進による対応力強化

## デジタル要対協のイメージ

